



陵雲だより



～おもしろい学校づくりで考えて行動する子供の育成～

自分事として取り組み、自信を深める陵雲小っ子 489名の笑顔のために

旭川市立陵雲小学校 校長 甲斐信太郎

4月7日、本年度の学校生活が始まりました。73名の1年生、7名の転入児童を含めて489名の子どもたち、14名の転入職員を含めた教職員54名でのスタートです。

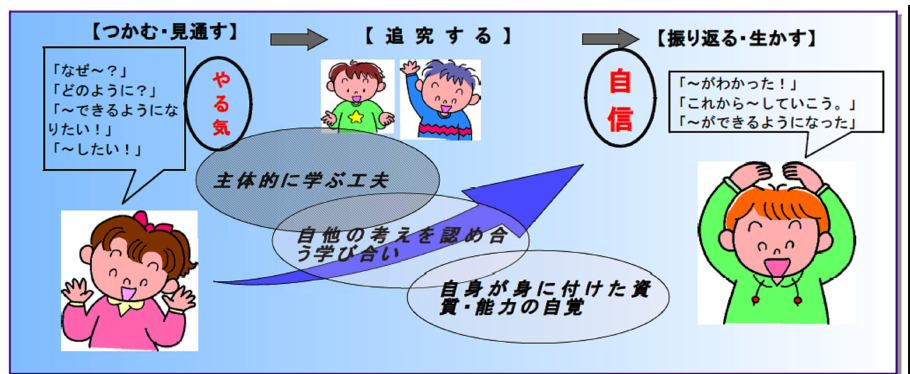
今年の重点目標は、『おもしろい学校づくりで、考え判断して行動できる子』です。今年の学校のめあては、次の2点です。「やる気を出すこと」と「みんなで協力すること」です。自分事として取り組み、自信を深める陵雲小っ子のよさをもっと引き出せるように、友達と協力したり考えを高め合ったり、認め合ったりする力や態度の育ちを求めることが全校共通のテーマです。今後、学校だより等で少しずつ詳しく触れたいと思います。学び合いや認め合いを通して、子どもたちの自信を一層高め、生き生きとした陵雲小っ子の笑顔のために、保護者や地域の皆様の期待にお応えできますよう、今年も教職員全員で指導の充実に当たります。本校教育への温かい御理解と御支援を本年もよろしくお願いいたします。

■年度の重点目標

おもしろい学校づくりで、考え判断し行動できる子

令和元年度の取組では、子どもが互いの考えを認め合う協働性の育成に向けて学校一丸となって教育活動に取り組み、子どもたち同士が相手の立場を認め合い、互いに考えを高め合おうとする態度が見られるようになりました。

令和2年度は、「主体的な学びづくり」に焦点を当て、分かる授業づくりに力を入れると共に、思いや考えを出し合い、仲間とともに学び合う授業づくりを工夫します。この協働性に加えて、自分への自信や自己有用感を高める教育を推進します。子どもたち一人一人が自分の思いや力を出し合って、生き生きと楽しく学び、成長できるよう教職員一同全力を尽くしてまいりますので、よろしく申し上げます。



どの教室でも「楽しい学級づくり」を目指してスタート

～新型コロナウイルス感染拡大の防止を目指しながらですが～

陵雲小のストロングポイントは、①「真面目に頑張る」子どもたち ②「温かい気持ちで」子どもたちの育ちを願い、学校に協力してくださる保護者の皆さん ③「熱意をもって」指

【裏面に続きます】

導に当たる職員の3点だと、日頃から感じてきました。「子どもが友達とともに屈託のない笑顔を浮かべ、友達とともに育っていく学校」が私の強い願いです。幸いなことに、学校アンケートの結果では、「学校が楽しい」と感じている子どもが全体の9割をはるかに超えています。また、「努力すること」をいとわない子どもが多いのが、陵雲小学校の素晴らしい特長です。

一方で、家庭での生活リズム「夜ふかし」「携帯やゲーム、TVの時間が1日に1時間を毎日超えるけれど、勉強や読書をしない」等は、各家庭と力を合わせて改善していきたい課題のひとつです。

基礎学力・体力を身に付ける指導、ルールを守る態度、学校や家庭での生活習慣指導は、昨年のように取り組みます。

今年も「いじめが起きない」ように、「不登校の子どもが生まれない」ように、学校全体で真剣に取り組んでまいりますし、善悪の判断を正しくできる子どもを育てる指導を続けてまいります。しかし、成長過程にある幼い子どもたちですから、けんか、いさかい、トラブルが起きないとは言えません。本校では、子どもの話や悩みをじっくりと聞くことをベースに、トラブルの原因や経緯を子どもとともに考えたり、どうすれば解決できるか、二度と同じようなことが起きないのかを相談するなどして、子ども自身の心の解決力を育てることも基盤にします。ですから、家庭で心配なことに気付いたならば、すぐに担任に相談したりしてほしいと思います。相談が早ければ早いほど、出口への道が幾通りもつくれます。学校と家庭との連携の面でも充実させたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度陵雲小学校グランドデザイン

【学校教育目標】 「強く明るくやりぬく子」
 ・進んで学び伸びようとする子 ・豊かな心とたくましい身体の子 ・よく考え正しく判断し実行する子

【学校経営方針】 「チーム陵雲（児童・教職員・保護者・地域）で、学校力向上」を目指す

【重点目標】 「おもしろい学校づくりで、考え判断して行動できる子」を育てる
 (A) 支え合いやりがいのある仕組みづくり
 (B) 自他のよさを認め合う仲間づくり
 (C) 心豊かで感性を磨く情操づくり
 (D) 元気に生き生きと活動できる健康づくり
 (E) 学びを実生活に結ぶ授業づくり
 (F) みんなが笑顔で生活できる環境づくり
 (G) 一人一人の発達を促す連携づくり
 (H) 教育の最新動向に迅速に対応する体制づくり

□ 学力向上に向けた取組

- 授業展開の工夫・充実
 - ・バランスのとれた導入－展開－終末
 - ・終末の充実（定着と発展，新たな学び）
- 繰り返し学習の充実
 - ・繰り返しドリル，eライブラリの活用
 - ・学習習慣の定着
- 基礎・基本の確実な定着
 - ・分析結果及び改善策の共有と学び直し
 - ・読書の推進

□ 健全な心身の育成に向けた取組

- 5つの「あ」の定着
 - ・委員会活動との連動
 - ・成長の度合いの振り返り
- 全校で取り組む体力向上の推進
 - ・新体力テストの経年変化の蓄積
 - ・体育館や屋外での活動の奨励
- 特別支援教育の充実
 - ・個々の動きの把握，確認，実践
 - ・安心の場の確保

【重点取組事項】

陵雲スタイルの授業構築

言語活動の充実

読書の習慣化

家庭学習の習慣化

不登校への対応

いじめ問題への対応

道徳教育の充実

運動の日常化

【連 携】

【家庭・地域との連携】

- ・学校からの積極的な発信（通信・HP等）
- ・参観日の持ち方の工夫
- ・アウトメディアの取組

【中学校区での連携】

- ・共通学習ルールの定着
- ・各部会の積極的な交流
- ・アウトメディアの取組（児童会・生徒会を含む）